

令和5年度あいち男女共同参画財団事業報告

<県民意識の変革>

注目を集めるイベントや各種講座の開催により、固定的な男女の役割分担意識の変革などを進め、男女共同参画に関する認識の深化、定着を図った。

1 男女共同参画に関する理解促進

あいち国際女性映画祭

世界で活躍する女性監督の映画の上映やトークイベント等の関連事業を通して、男女共同参画意識の啓発を図るとともに、映像製作に関わる女性の社会進出の支援を行った。

また、ウィルあいちの特定天井改修工事により、ミッドランドスクエア シネマでの上映回数を増やして実施した。

ア 期間 令和5年9月15日(金)～9月18日(月・祝) 4日間

イ 会場 ウィルあいち、ミッドランドスクエア シネマ

ウ 内容

(ア)招待作品等

海外作品：韓国、中国、台湾等のアジアを始めとした世界各国・地域の女性監督による、日本初公開を含む11作品を上映

国内作品：世界初公開を含む11作品を上映

(イ)フィルム・コンペティション

・アニメーション部門

応募総数45作品、ノミネート4作品上映(グランプリ1作品、観客賞1作品)

・実写部門

応募総数350作品、ノミネート8作品上映(グランプリ1作品、観客賞2作品)

招待作品3作品

なお、応募作品の中に優れた作品が多くあったため、審査委員の間で協議した結果、審査委員特別賞1作品を設けることとした。

(ウ)イベント

監督等のトークイベント(11回のうち1回はオンライン登壇)、シンポジウム(1回)、情報ライブラリー及び交流サロンでの映画祭関連展示

(エ)名古屋難民支援室との共同企画

多額の借金に苦しむベトナム人留学生を描いた作品を上映し、上映後は監督と難民支援関係者をゲストに迎え、日本に住む留学生や日本社会で働く外国人の現状について話し合うとともに、日本の難民受け入れの現状について考えるシンポジウムを開催した。

(オ)ポスター・リーフレット表紙デザイン募集

応募総数147作品、最優秀賞1作品

(カ)協賛個人会員募集

当映画祭への継続的な支援の受け皿として、新たに「あいち国際女性映画祭フレンド」(協賛個人会員)の制度を設け、字幕製作や作品上映等に係る費用について寄付を募った。

募集期間 令和5年2月17日(金)～通年

寄付金額 810,000円 延べ支援者 127人

(令和5年2月17日(金)～8月1日(火)(映画祭開幕の前月1日))

エ ゲスト 映画監督、出演俳優等

来場 33人 (海外7人、国内26人)、オンライン1人 (海外1人)

オ 参加者 9,941人

うち映画 2,539人

(内訳: ウィルあいち961人、ミッドランドスクエア シネマ1,578人)

うちその他イベント 7,402人

2 男女共同参画に関する啓発

(1) 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決や新たな活動へのチャレンジ、多様な働き方を可能にする環境づくり等、男女共同参画の促進に向けた講座を開催した。

ア 前期

- ・テーマセミナー①

「家庭内トラブルの解決方法と対策」

令和5年6月11日(日)開催 参加者14人

- ・テーマセミナー②

「少子化時代・変わる結婚、広がる結婚支援と家族像」

令和5年6月17日(日)開催 参加者14人

- ・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー①

『社会的養護』を知りたい! 『社会全体で子どもを育む』ってどういうこと?

令和5年8月19日(土)開催 参加者19人

イ 後期

- ・親子セミナー

「名古屋の大地が焼きものになる! ?」

～身近な土を採ってスープボウルを作りましょう～

令和6年2月4日(日)開催 参加者19人(9組)

- ・テーマセミナー③

「美術館の作品は男性だらけ? 20世紀の愛知を駆けた、女性の美術家たちの生き様とは」

令和6年2月10日(土)開催 参加者25人

- ・公開講座

「やってみよう! 人生会議」

令和6年2月16日(金)開催 参加者24人

あいち女性連携フォーラムとの協働により実施

- ・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー②

「性暴力の影に隠れた声～調査結果から見えたこと～」

令和6年2月17日(土)開催 参加者18人

- ・テーマセミナー④

「デジタル社会の扉を開く」

令和6年2月18日(日)開催 参加者13人

・テーマセミナー⑤

「音楽史を彩る女性作曲家～知られざる名曲に触れてみよう～」

令和6年3月3日（日）開催 参加者20人

(2) ワーク・ライフ・バランス推進事業

女性の社会参画を促進するため、健康で働き続けられるよう心身の調和を保つことをサポートし、男性の育児参加を促進するための教室を開催した。

ア 働く女性のための3R教室

週3教室 参加者377人

イ パパと遊ぼう「子育てスキンシップ教室」

週3教室 参加者559人

(3) 男女共同参画広報誌の発行

主催セミナー等の参加者を効果的に募集するため、男女共同参画広報誌「ウィルプラス」に事業の案内・報告や男女共同参画に関する動き・情報などを掲載し、広報活動を行った。

ア 発行回数 2回（No. 103 7月発行、No. 104 3月発行）

イ 発行部数 各7,000部

ウ 規格 A4判 8ページ

エ 特集テーマ No. 103 「あいち国際女性映画祭2023」

No. 104 「ジェンダード・イノベーション～すべての人が社会の力に～」

<社会参画と交流の促進>

女性が抱える諸問題の解決に向けた支援を行うとともに、社会のあらゆる分野への女性の参画を促進するため、人材育成や課題の解決に役立つネットワークづくりを進め、交流の輪を広げた。

1 心身の健康づくり

ワーク・ライフ・バランス推進事業

心と体の健康づくり及びリフレッシュのための機会を提供した。

・女性のためのウェルエイジング教室

週5教室 参加者867人

2 交流と協働の推進

イベントや講座の共催などを通して、市町村や女性団体等関係機関の連携を強化することにより、事業効果を上げるとともに、団体間の交流を促進した。

(1) サテライトセミナー

遠隔地等でウィルあいちまで来ることが難しい地域に出向き、地元の市町村等と共催でセミナーを開催することにより、県内全域における男女共同参画の実現に向けた啓発を行った。

- ・実施回数 15回（春日井市、一宮市、新城市、蟹江町、西尾市、大府市、設楽町、小牧市、知立市、岡崎市、豊山町、豊橋市、弥富市、長久手市、北名古屋市）
- ・参加者数643人

(2) 協働推進事業

女性団体、NPO、市町村、企業、大学等とのネットワークを構築し、各種連携事業を実施することにより、女性の活躍に向けた機運の醸成を図った。

ア ウィルあいちフェスタ

開催日 令和5年12月9日（土）

参加団体 18団体

イベント内容 講座・講習会：2、発表会：2、その他：14

参加者 428人

イ からふる女性応援士隊による個別起業相談会

開催日 令和5年6月3日（土）始め4日間開催 相談者21人

ウ ウィルあいち交流ネットへの支援

- ・情報交換会を毎月開催
- ・ウィルあいち交流ネット通信の編集協力 2回
- ・ウィルあいち交流ネット学習会Ⅰ
「本当に必要な事はなんだろう？～共に生きていくために～」
令和5年8月27日（日）開催 参加者11人
- ・ウィルあいち交流ネット学習会Ⅱ
「玉本英子さんの戦場取材映像を見て」
令和5年12月17日（日）開催 参加者13人
- ・ウィルあいち交流ネットセミナー
「自分のための辞書を編む
～ジェンダーについて理解を深め、思索。そして私をアップデートする～」
令和6年3月16日（土）開催 参加者35人

エ その他の協働事業

- ・女性経営者向け個別相談会
共催者 愛知県信用保証協会
令和5年9月2日（土）開催 参加者4人

3 社会参画の促進

(1) 男女共同参画人材育成事業

ア 男女共同参画人材育成セミナー

政策や方針決定の場への女性登用の積極的推進、とりわけ県内各市町村において登用できる女性人材を計画的かつ継続的に育成することを目的として、市町村から推薦を受けた者を対象としたセミナーを実施した。

- ・実施回数 令和5年5月26日（金）始め8日間
 - ・主な内容 愛知県の男女共同参画行政、政策・方針決定過程への女性の参画、コミュニケーション、DV、地域福祉、男性にとっての男女共同参画、消費者市民社会、男女共同参画統計データの活用、防災、女性科学者の活躍と性差の科学ほか
 - ・参加者 23人
- イ フォローアップセミナー
- 地域実践活動グループの自主的で地域に根ざした活動の一層の推進を図るため、これまでの人材育成セミナー修了生を対象にセミナーを開催した。
- ・「経済学からみた男女共同参画」
- 令和5年12月12日（火）開催 参加者33人

(2) 女性の再チャレンジ支援事業

女性のための起業相談

子育て等で仕事を中断した女性の社会参画を支援するため、起業に関する相談を行った。
令和5年5月17日（水）始め10日間開催 相談者31人

(3) 女性の活躍促進事業（実行委員会事業）

女性の就労の定着や活躍の場の拡大促進に向け、愛知県及び愛知県経営者協会とともに実行委員会を組織し、各種事業を実施した。

ア 働く女性のキャリアアップ・交流事業

管理職として将来活躍する人材を育成するための「女性管理職養成セミナー」や、女性管理職の交流事業を開催した。

- ・女性管理職養成セミナー（4コース・各コース4日間）

1日・対面コース 参加者28人

1日・オンラインコース 参加者10人

半日・オンラインコース 参加者25人

半日・オンラインコース 参加者20人

- ・女性管理職異業種交流事業

令和5年11月22日（水） 参加者30人

イ 管理職向けワークショップ

管理職を対象に、女性の活躍に向けた意識改革や、女性も男性も働きやすい環境づくりを目的とするワークショップを対面又はオンラインで6回開催した。

- ・「ダイバーシティ推進時代の管理職とは～管理職こそ意識しよう！男女共同参画の重要性～」

対面 参加者9人

- ・「リーダーのための部下とのコミュニケーションの基本～機能する1on1実施のために～」

対面 参加者15人

- ・「大変革時代のチームビルディング～ダイバーシティと職場風土～」

対面 参加者9人

- ・「怒りのコントロールと効果的な伝え方～相手に合わせたコミュニケーション～」
オンライン 参加者 23人
- ・「ハラスメント『まさかこれが？』を考える～働きやすい職場環境をつくるのはあなたです～」
オンライン 参加者 14人
- ・「大切な社員を失わない！～介護と育児に職場はどう向き合うか～」
オンライン 参加者 18人

<情報の蓄積と発信>

男女共同参画社会実現のために、必要かつ適切な情報の収集・調査を行い、効果的な情報提供を図った。

1 情報の収集・提供（指定管理事業）

(1) 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会の実現や、女性に関わる様々な問題への対応のため、資料の収集と提供を行うとともに、情報発信のための事業を実施した。

なお、女性総合センター特定天井等耐震改修工事の終了に伴い、8月1日（火）から9月12日（火）は再移転のため臨時休業し、9月13日（水）から通常通り1階で開業している。

ア 図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの収集と提供

男女共同参画社会の実現に役立つ図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの資料を収集し、閲覧、貸出し及びレファレンスを行った。

・蔵書数

図書 50, 178冊（うち行政資料 7, 623冊）、視聴覚資料 1, 074点

・図書貸出数 31, 214冊

・視聴覚資料貸出数 2, 001点

・レファレンス件数 2, 727件

イ 情報発信のための事業

男女共同参画に関わる課題解決に向けて役立つ情報の発信や、情報ライブラリーの利用促進を図る企画事業を行った。

また、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働による事業を実施することにより、情報発信力を高めるとともに、連携を強化した。

(ア) 情報ライブラリーフェスタ 2回

国の「男女共同参画週間」及び愛知県の「男女共同参画月間」にちなんで、情報ライブラリーで作成したパネルや関連図書等を展示した。

・「男女共同参画のキホン 防災編」 6月22日（木）～ 7月28日（金）

・「男女共同参画のキホン 移り行く男女の意識編」

10月3日（火）～11月1日（水）

(イ) テーマ展示の実施 6回

時宜を得たテーマを設定し、図書等を展示した。

- ・「いつくる? = PayDay (イコールペイデイ) 男女の賃金格差がなくなる日」
4月11日(火)～6月4日(日)
- ・「あなたの鞆に小さな出逢いと物語を」
6月6日(火)～7月30日(日)
- ・「おとこもすなる育児」
9月13日(水)～11月29日(水)
- ・「「美しさ」について考えてみる～容姿に振り回されないために～」
10月11日(水)～12月3日(日)
- ・「愛知県出身 女性作家の小説」
12月5日(火)～2月2日(金)
- ・「パイオニアの女性たち」
2月3日(土)～3月31日(日)

(ウ) 「DV」及び「人権」等のパネル展の実施 3回

「女性に対する暴力をなくす運動」及び「人権週間」にちなんで、パネルと関連図書を展示した。また、貸出の多い啓発パネルの改訂を行い、展示した。

- ・「知ってほしい、DVのこと」
11月2日(木)～11月30日(木)
- ・「気づけば、築ける。」
12月1日(木)～12月14日(木)
- ・「これって、性暴力？」
12月12日(火)～1月23日(火)

(エ) 団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施 5回

男女共同参画に関わる活動を行う団体に、自らの活動・研究の成果や課題をPRするパネル展を行う場を提供し、情報交換や交流の促進を図った。

- ・「世界自閉症啓発デー」あいち発達障害者支援センター
4月1日(土)～4月12日(水)
- ・「男女共同参画統計学習パネル」国立女性教育会館
5月9日(火)～6月21日(水)
- ・「共に生きていくために 「～べき論」はやめやー」ウィルあいち交流ネット
1月10日(水)～1月23日(火)
- ・「あいち女性面白マップ2023」NPO法人ウィル21フォーラム
2月1日(木)～2月25日(日)
- ・「東日本大震災から13年、被災地そして避難者の今」愛知県被災者支援センター
3月1日(金)～3月21日(木)

(オ) セミナー、情報誌「ウィルプラス」等に関連する展示 20回

ウィルあいち内で実施される講座やイベントに合わせて、関連する資料の展示や資料リストを配布し、講座受講と情報活用による学習効果の向上を図った。

(カ) テーマ別資料リスト 38種作成・配布 (一部はWEBページ掲載)

(キ) 男女共同参画啓発パネルの貸出

県や市町村のイベント等に、情報ライブラリーが作成した啓発パネルの貸出を行い、啓発活動を支援した。

岡崎市始め92件(啓発パネル延べ105組)

(ク) 地域の公共機関等との連携

①愛知県生涯学習推進センター主催の「男女共同参画パネル展」において啓発パネル

「働き方の国際比較」「LGBTQの基礎知識」を展示した。

10月16日（月）～12月15日（金）

- ②あいち人権センターと愛知県男女共同参画課共催の企画展「女性の人権」において啓発パネル「男女共同参画のキホンー移り行く男女の意識編ー」と関連図書を展示した。

2月5日（月）～2月28日（火）

- ③県内大学の訪問学習を受入れ、ライブラリー見学、啓発パネル鑑賞等を行った。

・金城学院大学 7月 5日（水）（受入学生数70名）

・名城大学 12月12日（火）（受入学生数20名）

(ケ) リクエスト制度の実施

収集方針に合致する未所蔵の図書を、来館せずにWEBページのフォーム等から申し込むことができる制度を実施した。

18冊（うち購入7冊、他館取寄4冊、不受理等7冊）

(コ) 郵送貸出・返却制度の実施

郵送による、在架書架の貸出・返却制度を実施した。なお、図書館経由で図書等の貸し借りをする相互貸借制度も引き続き実施している。

貸出件数0件 返却件数9件（27冊）

(サ) SNSを利用した情報発信の実施

X（旧ツイッター）で企画展示やイベントの開催など鮮度の高い情報や、臨時休業など緊急性のある情報、男女共同参画に関する最新情報を写真とあわせて発信した。

X（旧ツイッター）フォロワー数 250人

(シ) 指定管理者コングレ・愛知グループ自主事業

①情報ライブラリー利用ポイントカード

図書等の貸出冊数に応じてポイントを付与し、特典グッズと交換できるサービスで利用促進を図った。一般利用者向け「ポイントカード」のほか、対象を中学生までとする「こどもポイントカード」を配布した。

②「お役立ち情報 発信ボックス」の設置 4回

女性の活躍促進や男性の意識啓発などに役立つ、イベントや相談窓口などの情報を収集・提供する。

- ・「ワタシの「働く」を探す！～働き方はひとつじゃない～」

4月15日（土）～ 7月 6日（木）

- ・「シニアライフを充実させませんか～働く・健康・福祉～」

7月 7日（金）～10月 6日（金）

- ・「自分を大事にできていますか～パートナーや恋人からの暴力を我慢しないで！～」

10月11日（水）～1月10日（水）

- ・「知って備えるフレイル&認知症ー1日でも自立して元気に生きるためにー」

1月11日（木）～3月31日（日）

③子ども向け利用促進イベント「ライブラリークエスト」の実施

資料の貸出しに応じてクエストカードにシールを貼り特典グッズと交換できる、親

子で参加可能なイベントを実施した。

9月26日（火）～11月30日（木） 参加者188人

(2) 情報提供事業

男女共同参画に関する各種情報を収集し、インターネット等により情報提供を行った。

- ・ホームページアクセス数 1,367,136件

<理事会等の開催>

財団の運営に関する重要事項を審議するため、理事会及び評議員会を開催した。

- ・理事会 2回（令和5年6月、令和6年3月）
- ・評議員会 2回（令和5年6月、令和6年3月（書面開催））